

2026

1

No.340

「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」をめざして

いばらきの 社会福祉

Social Welfare of IBARAKI

ふくし“きらり人。”
任命しました！



ふくし“きらり人。” 田所 大樹さん・益子 鈴海さん

Contents

- 2 ◇竹之内会長新年のごあいさつ
- 3 ◇第75回茨城県社会福祉大会を開催します
- 4 ◇第37回全国健康福祉祭ぎふ大会
～ねんりんピック岐阜2025～
- 5 ◇第30回茨城県健康福祉祭「いばらき
ねんりんスポーツ大会」を開催しました
- 6 ◇ふくし“きらり人。”
社会福祉法人 日立市社会福祉事業団
特別養護老人ホーム 日立市萬春園
益子 鈴海さん・田所 大樹さん
- 7 ◇茨城県福祉人材センターにおける
福祉人材確保への取組み

- 9 ◇社会福祉事業従事者研修のご案内
◇福祉系高校修学資金貸付制度のご案内
◇ソウェルクラブ新規会員募集中！
- 10 ◇令和7年度中学生・高校生向け
防災土養成研修を開催しました！
- 11 ◇インフォメーション
- 12 ◇わかち合おうみんなの善意



はんどちゃんの紹介

はんどちゃんは、「福祉コミュニティづくり県民運動」のキャラクターとして茨城県社会福祉協議会、茨城県内の市町村社会福祉協議会を中心に活躍しています。

ふれあいネットワーク



社会福祉
法
人

茨城県社会福祉協議会

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の配分を受けています。

新年ごあいさつ

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
会長 竹之内 章代



新年あけましておめでとうございます。県民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より本会の活動に温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、急速な少子高齢社会の進展による人口減少や、核家族化の進行等の家族関係の変化など、社会を取り巻く環境は大きく変化し、相互のつながりの希薄化や社会的孤立、ヤングケアラーやダブルケアの課題など、各自が抱える課題は複雑化・深刻化しておりますが、そのような中で、地域福祉の担い手にも少しづつ変化がみられております。これまでの主な担い手であった住民やボランティアに加え、企業や学校、NPO、大学、さらには若い世代が社会貢献や地域づくりに関心をもつ様子が伺えます。

特に、防災と福祉の連携を重視した取組や、デジタル技術を活用した支援活動の広がりなど、地域の助け合いがより多層的なものへと発展しつつあります。従来の「支援する側」と「支援される側」という関係を超えて、誰もが自分にできる形で関わり合う姿へと変化し、「地域全体で支える福祉」への転換が進んでいます。こうした流れの中で、本会では主に次のような取組に重点を置いて、地域に根ざした活動を展開してまいりました。

一つは、「大規模災害等に備えたつながりづくりと体制整備」でございます。地震や豪雨など自然災害が頻発する中、災害発生後の支援活動を迅速かつ円滑に行うためには、平時からの備えが欠かせません。本会では、「災害ボランティアセンター運営訓練の実施」「県内の市町村社協職員の災害初動期対応チーム研修の開催」「県防災ボランティアネットワークの運営支援」などを通じ、支援体制の強化を進めてきました。

さらに令和7年度には、新たに「中・高校生向け防災士養成研修」、「企業×災害ボランティアセンターを考える勉強会」を実施し、行政・企業・教育機関・地域住民が協働して防災力を高める仕組みづくりを進めています。これらの活動は、災害時に誰一人取り残さない地域社会の実現に向けた大きな一歩です。

また、少子高齢化や人手不足が進む中、福祉の現場を支える人材の確保・育成・定着に向けて、様々な取り組みを行ってまいりました。

「福祉人材の確保・育成・定着」は、地域福祉の持続可能性を左右する重要な課題です。本会では、福祉人材無料職業紹介所を通じた就労支援をはじめ、学生アルバイトのマッチングや、求職者向けセミナーの開催、福祉系大学や高校・事業所の訪問などを積極的に行ってています。

また、福祉人材センターのホームページを活用した情報発信や、新任職員への意識調査なども実施し、働きやすく、やりがいを感じられる職場づくりを支援しています。こうした取組を通じて、若い世代が福祉の仕事に関心を持ち、地域で活躍できるような環境づくりを進めています。

さらに、福祉分野においてもデジタル化が進んでおり、支援の在り方が変わりつつあります。オンライン相談等の導入により、これまで支援を受けにくかった方々へのアクセスが改善されてきています。こうした変化の中で、デジタルと人の温かさを両立させた支援体制をどう築くかが、今後の大きな課題もあります。本会では、人と人とのつながりを大切にしながら、新しい時代の福祉の形を模索し続けています。

迎える本年は、これまで培ってきた“つながり”をさらに深め、引き続き「誰もが安心して暮らせる福祉社会の実現」をめざし、様々な活動を展開していく一年としたいと考えております。地域の担い手を育てるとともに、年齢や障害の有無等にかかわらず、全ての人が地域の一員としてそれぞれの強みを発揮しながら安心して生活できる地域づくりを目指します。

地域を支える力は、決して特別な誰かのものではありません。お互いを思いやる気持ち、声をかけ合う勇気、そして小さな行動の積み重ねこそが、福祉の原点です。

本会は、こうした県民の皆さま一人ひとりの思いを大切にしながら、これからも茨城の地域福祉の発展に全力で取り組んでまいります。

本年が、県民の皆さまにとって健康で穏やかに満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

第75回茨城県社会福祉大会を開催します

茨城県の社会福祉の発展に貢献いただいた皆さまを表彰する、第75回茨城県社会福祉大会を、茨城県・茨城県共同募金会・茨城県社会福祉協議会の三者共催で開催いたします。

今年度は約1,400名の皆さまが受賞予定となっております。

式典に先立ちオープニングアトラクションとして、茨城県立茎崎高等学校三味線部の皆さまの演奏を予定しております。

茎崎高等学校三味線部は、創部から15年目を迎え、日々熱心に練習に打ち込んでいます。

三味線のほか、和太鼓や唄、踊りなどにも取り組んでおり、近隣の高齢者施設や地域の夏祭りで披露するなど、地域に根差した活動を積極的に行ってています。

今回は、表彰式というお祝いの席にふさわしい曲や、多くの方になじみ深い曲を演奏してくださる予定です。受賞者をはじめ、福祉に関心のある方もご参加いただけますので、皆さまぜひご来場ください。

＜第75回茨城県社会福祉大会日程＞

日時 令和8年1月20日(火) 開会13時20分から(予定)

会場 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

(水戸市千波町東久保697番地)



第74回茨城県社会福祉大会



茨城県立茎崎高等学校三味線部

第37回全国健康福祉祭ぎふ大会～ねんりんピック岐阜2025～

茨城県のシニア代表121名 ぎふの地で大健闘！

全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）は、昭和63年から開催されている60歳以上のシニアが出場する全国大会です。

岐阜県内42市町村で交流大会・イベントが開催され、令和7年10月18日（土）から同月21日（火）の期間中、延べ約50万人が参加し熱戦が繰り広げられました。

茨城県からは、各競技団体から推薦を受けた選手・監督121名（19チーム18種目）が出場し、19日から始まった交流大会で健闘いたしました。

水泳の中村勝弥選手は平泳ぎ85～89歳男子25m、50mでそれぞれ第1位、小池康隆選手はバタフライ80～84歳男子25m、50mでそれぞれ第1位、滝雅克選手は平泳ぎ65～69歳男子25m、50mでそれぞれ第1位、奥西多余子選手は背泳ぎ65～69歳女子25m、50mでそれぞれ第1位、佐怒賀智子選手が平泳ぎ70～74歳女子50mで第2位、木下はる江選手が自由形70～74歳女子25mで第3位、更に、4×25m混合メドレーリレー281（4名合計年齢）歳以上の部で第1位となりました。さらにダンススポーツでは黒澤達也氏、鈴木ひとみ氏ペアがチャチャチャヒルンバでそれぞれ3位、剣道が3位と前大会に引き続き活躍されました。

また、美術展では、矢田部如龍氏が書の部で第2位の岐阜県知事賞を、大嶋静氏が洋画で銅賞を受賞されました。

そのほかの競技においても優秀賞を得るなど、本県選手団は今年も輝かしい成績を収められ大活躍されました。

なお、次回は、埼玉県において「ねんりんピック彩の国さいたま2026」が令和8年11月7日（土）から10日（火）にかけて開催される予定です。茨城県選手団の皆様が埼玉県の各地で、全国の皆様と友好を深め大活躍することと、今から楽しみです。



剣道チームの皆さん（岐阜県剣道連盟HPから）



ダンススポーツ「水戸黄門様ご一行」の皆さん

第30回茨城県健康福祉祭 いばらきねんりんスポーツ大会

市町村代表者による高齢者のスポーツの祭典「いばらきねんりんスポーツ大会」を、10月7日（火）笠松運動公園（ひたちなか市）で開催しました。

競技は、クロッケー、ゲートボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフ、ワナゲの5種目で、44市町村の選手823人が参加し、日頃の成果を発揮しました。

ゲートボール、ペタンクの優勝チーム、グラウンド・ゴルフの6位までの入賞者は、茨城県代表として、「ねんりんピック彩の国さいたま 2026（令和8年11月7日～10日）」に参加していただく予定です。

○ 大会結果 ○

(R7.10.7)

種目	優勝	準優勝	第3位	敢闘賞
クロッケー	大中げんき会 (常陸太田市)	岩間 (笠間市)	大子A組 (大子町)	諸沢3区長寿会 (常陸大宮市)
ゲートボール	南中島みどり会 (龍ケ崎市)	守谷 (守谷市)	かすみがうら (かすみがうら市)	栄寿会 (利根町)
ペタンク	ちっくんペタンククラブ (筑西市)	五霞町幸主 (五霞町)	城南クラブE (結城市)	花指ゴールドクラブ (稲敷市)
ワナゲ	桜井A (桜川市)	鳥羽田 (茨城町)	伊佐部さくらクラブ (稲敷市)	西村東親和会 (坂東市)
グラウンド・ゴルフ	菊池三男(常陸太田市) 第4位 小林トヨ子(城里町)	篠崎俊一(行方市) 第5位 塚本操(土浦市)	岩崎仁(日立市) 第6位 野口壽雄(神栖市)	



開会式



選手宣誓



グラウンド・ゴルフ

令和7年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン 1 施設業務の補償

(賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶保険金額		
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	基本補償(A型) 2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	見舞費用付補償(B型) 2億円・10億円
	受託・管理財物賠償(期間中)	2,000万円
	うち現金支払限度額(期間中)	200万円
	人格権侵害(期間中)	20万円
	身体・財物の損害を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	1,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	徘徊時賠償(期間中)
	被害者対応費用(1名につき)	500万円
	傷害見舞費用	500万円

▶年額保険料(掛金)

保険期間1年	
定員	基本補償(A型)
補償本(A型)	1～50名 51～100名 100名以降1名～10名増ごと
付見舞費用(B型)	35,000～61,460円 68,270～97,000円 1,500円
基本補償(A型) 保険料	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円



プラン 2 施設利用者の補償

プラン 3 職員等の補償

プラン 4 法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒にして締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667

受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



ふくしまりん。

ましこすかい

益子鈴海さん

たどころともき

田所大樹さん

社会福祉法人 日立市社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 日立市萬春園



特別養護老人ホーム日立市萬春園では、利用者の自立支援を目標として、個人を尊重した施設サービス計画を作成し、必要な援助を行っています。益子さんと田所さんは、介護職員として高齢者の日常生活のサポートを行っています。益子さんは、県内の福祉専門学校で2年間学び、3年前に新卒で同施設に就職。福祉の仕事を志したきっかけは、「祖父が難病のパーキンソン病と認知症でほとんど動けない状態になり、看護師をしていた祖母が自宅で介護をしていました。それを見ていて、福祉に興味を持ち、『福祉の道に進むなら教えてあげる』と祖母に言われてこの仕事を志しました」とのこと。田所さんは、全く違う業界から福祉の仕事に転職しました。大学で食品衛生学を学び、飲食業界に就職し8年間勤務、店長や管理職業務を経験した

後に2年前に福祉の仕事に就きました。「地元日立市の高齢化が進んでいたし、日本全体でも高齢社会はわかりきっている未来でした。それに備えて介護について学んでおきたいと考えたことが、福祉の道に進んだきっかけの一つです」と話します。

●気持ちが伝わった時、やりがいを感じる

お二人に仕事のやりがいをうかがうと、田所さんは、「利用者さんからのお礼の言葉がやりがいに繋がります。接客業の経験が長かったので、今の仕事にも通じるものがあると感じています。敬意を払って接することで、相手の心が開けるというのは、利用者さんも同じです。日々学びと発見があるところにもやりがいを感じています」とのこと。

益子さんは「利用者さんに感謝された時、笑顔

「心も成長できることが、 福祉の仕事の魅力です」



で接してもらった時や自分がこうしてあげたいという気持ちが伝わった時にやりがいを感じます。

3年目になった今、一人ひとりに合わせたケアの方法を考えながら業務にあたることができるようになりました。利用者さんそれぞれを大切にし、業務としてではなく、人として関わるようになれたことが大きな変化です」と話していました。

●利用者さんの人生に関わる毎日だから



介護の仕事をしていて嬉しいこと、大変さを感じることは、「初めて食事介助をした時に、あまり食べてもらえず、それでもあきらめずに2、3か月続けて行くうちに、最後の頃はしっかりと食べてくれるようになったことが一番嬉しく思いました。大変なことは意思疎通が難しい方とのコミュニケーションで、学校での学びと現場とはやはり違います。学校は理想を学ぶところ、しかし理想を知っているからこそ、それに近づいていけると思っています」と益子さん。田所さんは、「大変なことは責任の重さ。利用者さんの人生に関わっているのだから、最後の最後まで充実した人生にしてもらうために、自分は何をすべきなのかチームで何ができるのかを考えています。大変さは感じますが、施設というチームで関わっているので、辛いという感覚とは違います」と話してくれました。

これからの未来の介護福祉を担うお二人の目標について、益子さんは「地域に貢献したいという思いが以前からあり、まずは今の仕事を長く続けていきたいということが大きな目標です。今後は、スキルアップを目指して資格取得にチャレンジしていきます」。田所さんは、「まずは、実務経験3年が必要な介護福祉士の資格取得を目指しています。スキルアップして、資格を取っていきたいです」とお二人とも意欲的です。

●感謝の言葉や感謝の気持ちがこの仕事の魅力

福祉の仕事の魅力についてたずねると、田所さ



んは「やりがいの大きさは、福祉業界は他とは段違います。利用者さんの日常生活のお手伝いなので、感謝の言葉が心の底から出ているということが実感できますから、やりがいの大きさはすごいです。スキルアップに加えて、心の成長もできることが福祉の仕事の魅力です」と言います。益子さんは、「人から笑顔をもらえること、感謝の気持ちをもらえることが何よりの魅力」とのことでした。

●仕事を通して、きっと自分が成長できる

福祉の仕事を志す人へのメッセージは、「人と関わることが好きな人には向いている仕事だと思います。また、その逆の人でも、人と関わるために介護の仕事をしてもいいと思います。きっと自分が成長できる仕事です」と益子さん。田所さんは、「自信のない人ほど、福祉業界をおすすめしたいです。そういう人は、ぜひ福祉業界に進んでみてください。自分も介護技術はありませんでしたが、仕事に就いてから身につけることもできます。どんな業界からでも、それまでの何らかの経験が活かせます。色々な経験をしたからこそ、利用者さんとわかり合えることもあります」。しっかりと地域に根ざし、これから高齢者福祉を支えていく情熱を感じられる「きらり人」のお二人です。



茨城県福祉人材センターにおける 福祉人材確保への取組み

★高校生の今と未来をちょっと描こう！座談会

高校生が今どんなことに興味を持っているのか、将来の進路や就職に対する期待や不安を聞くことで、大人が思い描いている若者の姿とすりあわせ、若者の地域活動やキャリア教育への支援につながることを目指し、牛久市内の高等学校（牛久栄進高等学校、牛久高等学校、つくば開成高等学校、東洋大学附属牛久高等学校）と水城高等学校それぞれで座談会を開催しました。

～参加者の声～

- ・普段はそこまで深く考えていなかった未来の自分について、俯瞰的にも向き合うことができた。
- ・将来の人生設計を文字に起こすことで、将来について考えられた。他の人の人生設計や憧れの人、今まで生きてきての振り返り等を聞いておもしろかった。



▼ 牛久市内の座談会



▲ 水城高等学校の座談会

★ちいすけヤング in 水農を開催

高校生に対して介護を学ぶ機会を提供することにより、福祉施設・事業所でのボランティア活動を行うきっかけをつくり、その活動を通して高齢者と触れ合い、福祉分野への興味や関心を高めるとともに、この経験が、将来の進路選択や就職に寄与することを目的として開催しました。

※ちいすけとは「ちいきの助っ人」の略



～参加者の声～

- ・何より利用者の方々の力になれることが、生活の一部になれることが凄くいいなと思いました。
- ・関わることを避けていた話題についてのイベントだったので参加するかとても悩みましたが、参加して良かったなと心から思います。介護や認知症について、今までの経験を踏まえて話して頂けたおかげで、これからは関わっていこうと前向きに思うことができました。

★福祉のお仕事 就職相談会 in 古河を開催しました！

9月28日（日）、古河市・山水はなももプラザにおいて、「福祉のお仕事 就職相談会 in 古河」を開催し、12名（内、学生2名）に参加いただきました。

また、求職者セミナーを同日開催し、ふくし“きらり人。”牛崎絢子さんを講師に、仕事のやりがいなどをお話しいただきました。



落ち着いた雰囲気でゆっくりと相談することができ、「初めて来たけど良かった」との声がありました。

牛崎さんが勤める障害者施設で製造しているクッキーが、参加者にプレゼントされました。ありがとうございました！



今後の開催予定は、二次元コードからご確認ください！皆様の参加をお待ちしております。



社会福祉事業従事者研修のご案内

茨城県内の社会福祉施設・事業所等に従事する役職員の更なる資質向上を図るため、職種別・階層別にさまざまな研修を実施しています。

組織として、職員の資質向上・定着の観点からも、研修計画を立てて取り組みましょう。

◎令和8年2月開催予定の研修

2月	16日	給食担当職員研修	集合型
	26日	管理・代表者等研修	オンライン型
	2日～3日	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程（中堅職員編） Bコース	（中止）



※研修により、申込期限や定員の設定があります。

※研修の中止や延期、あるいは実施方法を変更する場合があります。

問 福祉人材・研修部 TEL: 029-244-3755

詳細は「茨城県社協研修システム」ページ（右記二次元コード）をご覧ください。

▲研修システム
二次元コード

福祉系高校修学資金貸付制度のご案内

福祉系高校に通い介護福祉士を目指す方へ、修学資金を無利子でお貸します。

この貸付金は、卒業後茨城県内で介護福祉士として3年間、介護や障害福祉等の業務に従事した場合、借りた資金の全額が返済不要となります。

貸付金額 最大44万円

修学準備金

3万円以内
入学時に限る

国家試験受験対策費用

4万円以内
1年度あたり

介護実習費

3万円以内
1年度あたり

就職準備金

20万円以内
卒業時に限る

※福祉系高校に入学後、学校を通じてお申込みください。※貸付には連帯保証人が必要です。

問 福祉人材・研修部（人材自立育成担当） TEL: 029-350-8366

会員数
約27万人

ソウエルクラブ新規会員募集中！

ソウエルクラブ（福利厚生センター）は、福祉施設・事業所で働く皆様に、全国規模のスケールメリットを活かした様々な福利厚生サービスを提供します。

健康増進	* 生活習慣病予防検診費用助成 * こころとからだの電話健康相談 * 健康生活用品給付 * スポーツクラブ	リフレッシュ	* クラブ・サークル活動助成 * 指定保養所 * 会員制リゾート施設 * 会員交流事業	お祝い	* 結婚・出産お祝い品 * 入学お祝い品 * 永年勤続記念品 * 長期勤続者退職慰労記念品	スキル向上	* 資格取得記念品 * 講習会参加無料 * e ラーニング受講無料 * 海外研修
------	--	--------	--	-----	--	-------	---

そのほか 生活サポート（各種団体保険や提携住宅ローン、書籍や文具等の割引販売）や クラブオフ（全国の宿泊施設・レジャー施設等の施設やサービスを会員優待料金で利用可）、いざという時の お見舞金 などもございます。



社会福祉法人 福利厚生センター

<https://www.sowel.or.jp> TEL: 0120-292-711

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-3-1 NBF 小川町ビルディング 10 階

＜事業所のみなさまへ＞
サービスの詳細は資料をご請求ください。また、ホームページでもご覧いただけます。



『令和7年度 中学生・高校生向け防災士養成研修を開催しました！』

近年、全国各地で地震や豪雨などの災害が頻発・激甚化しており、地域全体での防災力強化が求められています。茨城県でも例外ではなく、災害への備えを進めるうえで、次世代を担う若い世代の防災意識の向上が非常に重要です。

こうした状況を踏まえ、茨城県内の中学生・高校生を対象に、7月から8月にかけて防災士養成研修を実施し、定員60名を上回る多くの方に参加いただきました。将来、茨城県における防災活動を担う人材を養成することで、災害への備えや災害に強い地域づくりにつなげることを目指しています。



今回の開催については、いばらきコープ生活協同組合様からの寄付金を活用し実施しました。

防災士とは、「自助・共助・協働」を原則に、減災や防災力の向上のために活動するための知識や技能を有する人材として、NPO法人日本防災士機構が認定するものです。

研修では、防災士の概要や身近な防災対策、地域における役割などについて幅広く学び、災害対応の基礎知識を身につけました。

さらにワークショップでは、ハザードマップを使いながら災害時の想定をして意見交換やシミュレーションを行い、自分たちにできることを具体的に考えました。

参加者からは、「自分たちにもできる役割があると分かった」「今後はこの経験を生かして地域に貢献したい」といった前向きな声が多く聞かれ、若い世代の意識の高さと行動力を実感する機会となりました。

今回の研修は、防災を学ぶだけでなく、地域の未来を担う若者たちが互いに刺激し合い、ネットワークを築く場にもなりました。

本研修をきっかけに、若い力が地域防災の担い手として育っていくことを期待するとともに、今後も地域と連携しながら、防災意識の向上と人材育成に取り組んでまいります。



受講生にインタビューしました！

今回の防災士養成研修に参加した茨城県立多賀高等学校1年の篠原愛美さん（まなみ）に、研修を終えての感想や今後の目標を伺いました。

篠原さんが研修に参加したきっかけは、お父様から研修の案内を聞いたことでした。もともと防災士という資格については知らなかったそうですが、お父様がボランティア活動に参加していたことや、イベントでつくば市にある日本財団ボランティアセンターの方の話を聞いたことで、防災やボランティアに関心を持つようになったといいます。「ちょうどその時にこの研修を知り、防災士の資格を取りたいと思い参加を決めました」と話してくださいました。



今後については、「研修を通して、若い防災士やボランティアの担い手が不足していることを知りました。力仕事には自信がありませんが、心のサポートやSNSを活用した情報発信など、自分なりの形で防災士として貢献したいです」と、前向きな思いを語ってくれました。

研修全体の感想を伺うと、「このプログラムは、資格を通して自分の強みをつくりたい人にぴったりだと思います。履歴書に書くだけでなく、防災士として社会に貢献する気持ちが広がっていくといいですね」と話します。また、「防災士の資格取得が難しいと感じる人も、普通救命講習などから一歩を踏み出してほしいです。災害が頻発・激甚化し、高齢化も進む中、救命の知識を持つ人が増えれば、助かる命もきっと増えるはずです」と力強いメッセージを寄せてくださいました。

INFORMATION

お知らせ **ハローワークで出張相談会を行っています！**

茨城県福祉人材センターでは、県内8か所のハローワークにおいて、出張相談会を行っています。

会場・日程(1月～3月開催分)

●ハローワーク水戸 [1/13～移転]
TEL:029-231-6221(部門コード41#)

日程

1月22日	2月26日	3月26日
(木)	(木)	(木)

●ハローワーク土浦

TEL:029-822-5124(部門コード41#)

日程

1月20日	2月17日	3月17日
(火)	(火)	(火)

●ハローワーク日立

TEL:0294-21-6441(部門コード41#)

日程

1月9日	2月13日	3月13日
(金)	(金)	(金)

●ハローワーク高萩

TEL:0293-22-2549

日程

1月15日(木)	3月19日(木)
----------	----------

●ハローワーク古河 [1/25～移転]

TEL:0280-32-0461

日程

2月24日(火)

●ハローワーク筑西

TEL:0296-22-2188(部門コード41#)

日程

2月18日(水)

●ハローワーク龍ヶ崎

TEL:0297-60-2727(部門コード41#)

日程

1月13日(火)	3月10日(火)
----------	----------

●ハローワーク常陸鹿嶋

TEL:0299-83-2318(部門コード41#)

日程

1月14日(水)	3月11日(水)
----------	----------

■予約：会場となる各ハローワークに電話でお申し込みください。

相談時間

- ① 13:00～13:45
- ② 13:45～14:30
- ③ 14:30～15:15

問 茨城県福祉人材センター
TEL:029-244-4544

お知らせ **就職相談会に参加しませんか！**

福祉のお仕事就職相談会では、施設・事業所の採用担当者や現場の職員のお話を気軽に聞くことができます。

ぜひご参加ください。

**つくば市
イーアスつくば
2/21(土)**

【第1部】11:00～13:00

【第2部】14:00～16:00

参加法人50法人程度
(高齢・障害・保育・児童)



**水戸市
イオンモール水戸内原**

3/7(土)

【第1部】10:30～12:30

【第2部】14:00～16:00

参加法人40法人程度
(高齢・障害・保育・児童)

参加法人の状況により、開催時間が変更となる場合があります。

参加を希望する方には事前登録をお願いしております！
(事前登録がなくても参加は可能です)



詳細情報&事前登録は
二次元コードから

問 茨城県福祉人材センター
TEL:029-244-4544

お知らせ **本会会員を募集しています！**

県社協の趣旨・目的に御賛同いただける会員の方を広く募集しております。

会員の皆さまからいただいた会費は、県内の地域福祉向上のために活用させていただきます。

■会員種別

- ・正会員 県社協の趣旨・目的に賛同する社会福祉施設及び社会福祉団体等
- ・賛助会員 県社協の趣旨・目的に賛同する個人または団体等

■会費 県社協の規定によります。

■会員特典

- ①県社協が実施する「社会福祉事業従事者研修」について、一部の研修を除いて、受講料を割引いたします。
- ②民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度に加入できます。



▲会員についての
ホームページ

■申込方法

本会ホームページ(左記
二次元コード)からご確
認ください。

問 総務企画部

TEL:029-241-1133



わかち合おうみんなの善意<令和7年7月～令和7年9月善意金等の預託と払い出し状況>(敬称略)

善意金

預託者名	金額(円)
仲川 喜代美	300,000
こもれび	7,100
KDDI(株)	79,551
ナルク水戸	100,000
匿名(2件)	510,804
合計	997,455

交通遺児福祉基金

預託者名	金額(円)
(一財)関東陸運振興センター茨城支部	1,000,000
合計	1,000,000



善意品

預託者名	善意品	払出先名
(株)福祉用具サービスもんちゃん	不織布シユーズカバー 3箱	茨城県社会福祉協議会
いばらきコープ生活協同組合	鹿島アントラーズ公式戦観戦チケット 45枚 未使用文房具 1913点	県内児童養護施設
匿名(2件)		

使用済み切手・使用済みテレホンカード等

預託者名		
(医)南山会 千波寮	佐川 友紀	茨城いのちの電話
茨城県庁内郵便局	宇田電機(株)	(株)新日警管財
茨城長岡郵便局	茨城県平和大使協議会	焼肉レストラン 風林
茨城県水戸県税事務所	(医)光潤会 平間病院	(公社)茨城県農林振興公社
常陽ボランティア俱楽部	(一社)茨城県自動車整備振興会	指定障害者支援施設 ひぬま荘
大高 りえ	弘陽電機(株)	匿名(4件)

ひたちなか市、土浦市、潮来市、小美玉市、取手市、守谷市、常陸太田市、筑西市、高萩市、茨城町、水戸市、笠間市、鹿嶋市、利根町、龍ヶ崎市、常陸大宮市、阿見町、常総市、日立市の各社会福祉協議会



こもれび様



KDDI(株)様



ナルク水戸様



(一財)関東陸運振興センター茨城支部様



いばらきコープ生活協同組合様



いばらきの社会福祉

Social Welfare of IBARAKI

発行者／社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

〒310-8586 茨城県水戸市千波町1918
 TEL:029-241-1133(代)
 FAX:029-241-1434 E-Mail ibashakyo@ibaraki-welfare.or.jp



12

※本誌が不要な方は恐れ入りますがご連絡ください。送付を停止させていただきます。
 なお、ホームページからダウンロードしてご覧いただくこともできます。



ホームページ

Facebook